

## 令和6年度第2回狹山市立図書館協議会会議録

- 開催日時 令和7年3月21日（金）  
午後2時～午後3時20分
- 開催場所 中央図書館 視聴覚室
- 出席者 齋藤会長 宮原委員 今福委員 田中委員 宮崎委員 指田委員  
小浦委員 田地委員 土屋委員
- 欠席者 河野委員
- 事務局 滝嶋教育長 五十嵐生涯学習部長  
（中央図書館）田口館長 原副館長 西脇主査 粕谷主任 西村主事  
（狹山台図書館）吉田館長 登坂副館長  
（教育指導課）生田指導主事
- 傍聴者 なし
- 議題  
（1） 令和6年度事業報告（令和6年4月から令和7年1月）について  
会議資料に基づき事務局から説明し、質疑応答の後、承認された。
- 質疑応答等
- 委員 入曽保育所の園児を対象におはなし会を実施したとあるが、令和7年も行うのか。
- 事務局 急遽依頼を受け実施したものであり、今のところ計画はない。
- 委員 他の保育園や幼稚園でも実施を検討してほしい。
- 委員 入曽保育所の来館手段は電車かバスか。
- 事務局 記録がないので不明である。
- 会長 「わいわい広場 with さみどり号」のようにその場で読んで借りることができるのは良いことなので、続けてほしい。  
保健センターで行っている、乳幼児健診時などでも移動図書館車を運行できるとよい。
- 委員 市制施行70周年事業として、児童を対象に実施した謎解きゲームは多くの参加があったようでよかった。図書館に親しむ良い機会に

なるので、単発でも実施したらよいと思う。

- 委 員 移動図書館車の更新について、車体のラッピングは子どもたちから募集するなどの話もあったが、その後進捗はいかがか。
- 事務局 童絵作家 池原昭治氏へ依頼している。
- 委 員 小学校等への巡回があるので親しみを持てるイラストになるとよい。
- 委 員 館内フリーWi-Fi の設置検討の進捗はいかがか。
- 事務局 令和7年度のシステム更新にあわせて実施予定である。
- 委 員 「わたしの推し本」と題した、利用者のおすすめ本の展示を実施していたが、参加していた年齢層等の情報をアウトプットしてほしい。
- 会 長 フリー映画会を7日間、1日3回放映していたとあるが、セッティング等職員の負担はないか。
- 事務局 特に説明等はせず、放映したままであったため負担はなかった。参加者が少なかったので、実施方法については今後の課題である。
- 委 員 映画だけでなく演目を変えて落語等の実施も検討してほしい。

(2) 令和7年度事業計画について

会議資料に基づき、令和7年度事業計画について事務局から説明し、質疑応答の後、承認された。

質疑応答等

- 委 員 リサイクル本とともに飲食スペースが再開されたのは良い。
- 委 員 2月に狭山市地域文庫連絡会が主催した中村ルミ子氏の講演会はとても良かった。大人に向けた紙芝居も実施してほしい。
- 委 員 中学校図書委員が制作したおすすめ本のPOPを移動図書館でも展示できれば、本の出会いに繋がると思うので検討してほしい。
- 委 員 当市の学校図書館司書のレベルは高いと感じている。小学校にも司書を配置できるとよい
- 事務局 学校図書館司書に関しては9名の兼務になるが、すべての小中学校に司書を配置している。
- 定期的な研修会を実施し、司書同士で取り組み状況など情報共有を

図っている。

委 員 郵送貸出について、他市では妊娠されている方、仕事で来館できない方、一時的に病気や怪我で家にいる方が有料で受けられるサービスがあるので実施に向けて引き続き検討をしてほしい。

委 員 「さやまの100冊」のリストについて、こちらを基に展示、選書、家庭等での読書推進に活用されているが、制作されてから時間が経過し、絶版になっている本もある。図書館だけでなく関係各所と連携しリストの更新を進めてほしい。

委 員 蔵書点検に伴う長期休館があったが、休館中でも本を借りられるよう検討してほしい。

事務局 令和7年度には、システム更新の他にPCBに関する工事を予定しており、いずれも休館となる。システム更新中はもちろん、PCBの工事については、停電にて実施するため貸出等は困難である。

委 員 長期休館の対応として、大学等では長期休み時には普段より1～2冊多く貸出しするとともに、返却期限を延長して対応している。

会 長 長期休館の周知方法について、ケーブルテレビのタウンニュースなどの活用を検討してみては。

委 員 狭山台図書館「大人のための朗読会」は令和7年度も実施するのか。  
事務局 実施予定である。

委 員 大型店舗などがオープンする際には宣伝をする。みんなが期待をして集まる。公共施設が休館になる場合も、なぜ休館するのかがわかれば納得しやすい。新たにオープンする場合も、ストーリーがあるとうくわくする。図書館が新しくなることは、市内全体でもチャンスとなる。本が好きな方にとってはもちろん、全く興味がなかった人に対しても、図書館を利用してもらうチャンスになる。その前段階として、ストーリーを市民に対して伝えられると、こういう理由で建替えて、(子どもたちに対してもわかりやすく)、うくわくする施設ができることがわかると、期待感を持てると思う。

委 員 図書館が実施している読み聞かせ等の事業に、学校の図書ボランティアに声をかけてみてはいかがか。図書館事業のアピールも大切である。

会 長     地域文庫連絡会が実施したおはなし会で、学校図書ボランティアの方に参加してもらったことがあるので、声をかけてみてもよいと思う。図書館でいつでもおはなし会を開催できれば、利用者も参加しやすいのではないか。

(3) その他

- ・現在実施している「狭山市立図書館利用者アンケート」について。

(4) 閉会